

2011年1月14日

各 位

会社名 株式会社 W O W O W
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証マザーズ)

WOWOW FILMS 白夜行

第 61 回ベルリン国際映画祭に出品決定！

劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」の第6弾『白夜行』が、2011年2月10日からドイツ・ベルリンで開催される第61回ベルリン国際映画祭・パノラマ部門へ出品されることが決定しました。

パノラマ部門は公式部門の一つで、世界各国の実績のある監督の新作や新たな才能を発掘するショーケースの役割を担う部門です。本年度の本部門の出品作品は約2500本の中から約50本が選ばれ、そのうち日本映画は現在のところ『白夜行』のみとなっています。

また、「WOWOW FILMS」としては、昨年の『パレード』（同部門で国際批評家連盟賞を受賞）に続き2年連続の出品となります。

本作は、1月29日（土）に全国で公開されます。原作は、累計200万部を突破した東野圭吾の最高傑作との呼び声も高い長編ミステリーです。出演は、その美貌で人を惑わし、破滅へと導く究極の悪女に成長する容疑者の娘・雪穂役に堀北真希。闇を抱え、謎に包まれた被害者の息子・亮司役に高良健吾。愚直に、そして着実に真相に迫る刑事・笹垣役に船越英一郎。監督は34歳の新鋭・深川栄洋です。

WOWOWでは、『白夜行』との連動企画として、連続ドラマW「東野圭吾『幻夜』」を放送しています。「幻夜」は、「白夜行」の続編、姉妹編とも言われており、映画とドラマ双方をご覧いただくことで、より東野圭吾作品の世界観を立体的に楽しむことができます。これは、映画とドラマ双方のオリジナル製作を行っている当社だからこそ実現した企画です。10月のハイビジョン・3チャンネル放送開始を見据え、今後もさらなるオリジナルコンテンツの充実を図るとともに、企画性に富んだコンテンツのさまざまな楽しみ方を提案していきます。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

【深川栄洋監督および主演・堀北真希さんのコメント】

<深川栄洋監督>

ベルリンからの手紙を見せていただき、自分でも不思議に思うほど心が躍りました。喜んでくれる仲間の顔が浮かんで目頭が熱くなりました。映画祭と、この映画と一緒に戦って作った仲間たちに感謝します。

<堀北真希さん>

この度『白夜行』がベルリン映画祭に選出されたこと、大変感激しています！この作品は今まで一番こだわりを持って挑んだ作品でした。世界の方々にもこの『白夜行』に込めた私たちの思いを受けとってもらえたら嬉しいです。

【WOWOW FILMS『白夜行』について】

出演：堀北真希、高良健吾、船越英一郎 他

監督：深川栄洋 脚本：深川栄洋、入江信吾、山本あかり 原作：東野圭吾（集英社刊）

製作：映画『白夜行』製作委員会 配給：ギャガ

公開：2011年1月29日（土）全国ロードショー



(C) 2011 映画「白夜行」製作委員会

密室となった廃ビルで質屋の店主が殺された。決定的な証拠がないまま、事件は被疑者死亡によって一応解決をみる。しかし、担当刑事の笹垣（船越英一郎）だけは腑に落ちない。容疑者の娘で子供とは思えない艶やかさを放つ少女・雪穂と、被害者の息子でどこか暗い目をした物静かな少年・亮司の姿がいつまでも目蓋の裏を離れないのだ。やがて成長した雪穂（堀北真希）と亮司（高良健吾）。全く面識がないはずのふたりの周辺で不可解な事件が続発する。そして、刑事退職後も真相を追い続ける笹垣自身も命を狙われ、ついに思い至るのだった——。19年前の驚愕の真実とそこで結ばれた固い絆の存在に……。

【今後のWOWOW FILMSについて】

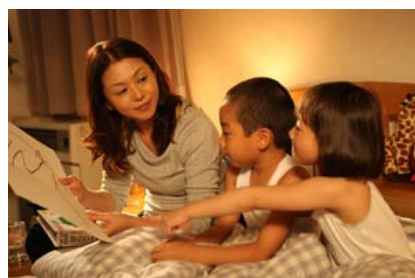
『毎日かあさん』

出演：小泉今日子 永瀬正敏 他

監督：小林聖太郎 脚本：真辺克彦

原作：西原理恵子（毎日新聞連載・毎日新聞社刊）

公開：2011年2月5日（土）全国ロードショー



(C) 2011 映画「毎日かあさん」製作委員会

『マイ・バック・ページ』

出演：妻夫木聡 松山ケンイチ 他

監督：山下敦弘 脚本：向井康介 原作：川本三郎（平凡社刊）

公開：2011年5月28日（土）全国ロードショー